

令和6年度「生きものモニタリング調査」実施報告書

船橋市環境政策課

1. 目的

平成29年3月に策定、令和4年3月に改定した「生物多様性ふなばし戦略」におけるリーディングプロジェクト（特に重点的に進めていく施策・取組）である「船橋の自然の情報を集めよう！見える化しよう！」プロジェクトの中で、「指標種を用いたモニタリングの実施」を定めている。このことから、市民参加を促すことで身近な自然への関心を深めるために、市民参加型の「生きものモニタリング調査」を行うことで、地域の自然環境の指標となる生き物の生息環境の変化を知ること及び、自然環境保全思想の醸成を図ることを目的としている。

2. 調査結果

（1）結果概要

① 調査期間 令和6年4月1日～令和7年1月31日

うち、キャンペーン実施期間（令和6年5月1日～令和6年10月31日）

※キャンペーンの概要については3. に記載。

② 調査対象

＜指標種＞

セミの成虫及びぬけがら（アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシ、クマゼミ）、カントウタンポポ、ヤマユリ、ススキ、ホトケノザ、ツバメ、コゲラ、モズ、ミヤコドリ、オオキンケイギク、アカミミガメ、アライグマ、ニホンアカガエル、アキアカネ、オオカマキリの卵

＜その他＞（家庭内で育てられた動植物は除く）

③ 報告件数278件

内訳

＜指標種＞128件（セミの成虫66件、セミのぬけがら19件、カントウタンポポ2件、ヤマユリ3件、ススキ4件、ホトケノザ2件、ツバメ11件、コゲラ6件、モズ1件、ミヤコドリ2件、オオキンケイギク3件、アカミミガメ4件、アキアカネ5件）

＜その他＞150件

※同じ調査場所でも調査日が異なれば、1件として計上している。

(2) セミの成虫

① アブラゼミ

調査日	場所	場所2	数
7/10	本町3丁目		数匹
7/10	田喜野井公園	田喜野井4-14	不明
7/12	浜町2丁目		不明
7/15	本町3丁目		5
7/16	東中山1丁目		1
7/19	高根台4丁目		1
7/26	行田公園	行田2-5	多数
7/29	行田公園	行田2-5	10
7/31	行田公園	行田2-5	3
8/18	滝不動公園	金杉6-26-1	1
8/19	北習志野2号公園	習志野台2-24	4

★他に3名からも報告

② ミンミンゼミ

調査日	場所	場所2	数
7/14	高根木戸2号公園	高根台4-5	1
7/16	西船5丁目		1
7/20	丸山の森緑地	丸山2-55	1
7/22	羽黒神社	東中山1-6-6	1
7/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	不明
7/26	行田公園	行田2-5	多数
7/29	行田公園	行田2-5	15
7/31	本町3丁目		3
7/31	行田公園	行田2-5	5
8/1	本町3丁目		1

★他に2名からも報告

③ ニイニイゼミ

調査日	場所	場所2	数	
7/6	羽黒神社	東中山1-6-6	1	
7/9	行田公園	行田2-5	5	★
7/10	高根木戸2号公園	高根台4-5	3	
7/10	本町3丁目		20	
7/10	本町3丁目		数匹	
7/20	丸山の森緑地	丸山2-55	多数	
7/26	行田公園	行田2-5	多数	
7/29	東中山2丁目		5	
7/31	行田公園	行田2-5	1	★
8/1	船橋市運動公園	夏見台6-4-1	2	

★他に2名からも報告

④ ヒグラシ

調査日	場所	場所2	数	
7/2	御滝中学校	金杉6-5-1	1	
7/19	東中山2丁目		5	
7/31	行田公園	行田2-5	不明	★
8/25	田喜野井公園	田喜野井4-14	不明	

★他に1名からも報告

⑤ ツクツクボウシ

調査日	場所	場所2	数	
7/22	東中山1丁目		1	
7/31	行田公園	行田2-5	不明	★
8/15	高根台4丁目		1	
8/15	田喜野井公園	田喜野井4-14	不明	
9/9	浜町2丁目		不明	
9/26	印内八幡公園	印内3-26-20	不明	

★他に1名からも報告

⑥ クマゼミ

調査日	場所	場所2	数
7/24	羽黒神社	東中山1-6-6	1
7/31	行田公園	行田2-5	不明
8/3	高根木戸2号公園	高根台4-5	1
8/3	北本町森のシティけやき公園	北本町1-21-1	5

⑦ 種別不明

調査日	場所	場所2	数	
7/8	長津川調節池公園	旭町6-4	不明	★1
7/9	行田公園	行田2-5	不明	
7/29	アンデルセン公園	金堀町525	1	★2
7/31	行田公園	行田2-5	不明	
8/20	アンデルセン公園	金堀町525	1	

★1は他に3名、★2は他に2名からも報告

(3) セミのぬけがら

① アブラゼミ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
7/16~ 8/17	田喜野井南公園	田喜野井1-19	乾いている	ケヤキ、ツツジ	70	73		143
7/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	乾いている	スギ	45	11		56
7/31	前原小学校	前原西2-28-1					3	3
8/10	海神町2丁目公園		乾いている		7	3		10
8/10	海神町2丁目				4	6		10
8/10	海神川緑地	海神町南1丁目			4	4		8
8/18	芝山3丁目緑地	芝山3-20			4			4
合計					134	97	3	234

② ミンミンゼミ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
7/16~ 8/17	田喜野井南公園	田喜野井1-19	乾いている	ツツジ	3	3		6
7/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	乾いている	サクラ、ケヤキ	3	4		7
8/10	海神町2丁目					1		1
8/10	海神川緑地	海神町南1丁目			1			1
8/18	芝山3丁目緑地	芝山3-20			7	2		9
合計					14	10		24

③ ニイニイゼミ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
7/9	行田公園	行田2-5					1	1
7/20	丸山の森緑地	丸山2-55					多数	多数
8/18	芝山3丁目緑地	芝山3-20			2			2
合計					2		1	3

④ ヒグラシ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
7/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	乾いている	スギ、ヒノキ	1	1		2
8/18	芝山3丁目緑地	芝山3-20			3			3
合計					4	1		5

⑤ ツクツクボウシ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
7/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	乾いている			1		1

⑥ クマゼミ

調査日	場所	場所2	地面	木の種類	オス	メス	不明	合計
8/18	芝山3丁目緑地	芝山3-20			4			4

セミのぬけがら合計（「多数」は非集計（報告数は1件としてカウント））

	158	109	4	271
--	-----	-----	---	-----

(4) カントウタンポポ

調査日	場所	場所2	状況等
5/1	田喜野井第1調整池	田喜野井4-29-1	花の色が綺麗で、花の下にトゲがあった。
6/27	田喜野井公園	田喜野井4-14	公園内北西側に咲いていた。

(5) ヤマユリ

調査日	場所	場所2	状況等
7/3	金杉1丁目		毎年咲き、良い匂いを放ってくれている。
7/20	丸山の森緑地	丸山2-55	一株に一輪だけ咲いていた。
7/20	丸山の森緑地	丸山2-55	緑地内北側ベンチ付近に咲いていた。

(6) ススキ

調査日	場所	場所2	状況等
9/7	田喜野井公園	田喜野井4-14	
9/29	芝山団地第1調整池	芝山3-18-3	
9/30	丸山1丁目		まだ真っすぐ伸びていた。
10/2	船橋市農業センターの裏	金堀町522-1	何ヶ所かにまとまって生えていた。

(7) ホトケノザ

調査日	場所	場所2	状況等
3/13	東町弁天水神付近		
5/15	西船5丁目		畑の縁で多数、花をつけていた。

(8) ツバメ

調査日	場所	場所2	状況等
5/22	前原東3丁目		
5/22	前原東3丁目		駐車場の天井に居た。
5/31	多聞寺	東中山1-15-13	墓地で低く飛びまわっていた。
6/1	金杉台2丁目		巣を作ろうとして飛び交っていた。
6/3	前原西2丁目		お店の軒先に営巣している。
6/27	田喜野井公園	田喜野井4-14	公園内北西側で見つけた。
7/9	行田公園	行田2-5	
7/31	行田公園	行田2-5	
9/1	山手1丁目		室内駐車場の上に巣があり、1羽居た。

★他に2名からも報告

(9) コゲラ

調査日	場所	場所2	状況等
5/26	春日神社	印内町494	境内から「ギー」と声が聴こえた。
5/30	長津川調節池公園	旭町6-4	遊歩道沿いの木にとまっていた。
6/3	前原東1丁目		柿の木を突いていた。
6/6	勝間田公園	西船5-2	公園の北側に2羽。1羽は電線に止まった。
8/29	田喜野井第1調整池	田喜野井4-29-1	集団で公園、道路を歩いている。
9/19	高根台4丁目		木で鳴きながらエサを探していた。

(10) モズ

調査日	場所	場所2	状況等
5/24	田喜野井公園	田喜野井4-14	「キイキイ」と高鳴きしていた。

(11) ミヤコドリ

調査日	場所	場所2	状況等
5/10	三番瀬海浜公園	潮見町40	干潟に下りて採食していた。
7/15	三番瀬海浜公園	潮見町40	習志野側の沖合にある砂浜に居着いている。

(12) オオキンケイギク

調査日	場所	場所2	状況等
5/20	長津川調節池公園	旭町6-4	
5/26	北谷津川管理道路沿い		
9/7	田喜野井第1調整池	田喜野井4-29-1	調整池周辺の道路、端にも沢山咲いている。

(13) アカミミガメ

調査日	場所	場所2	状況等
5/11	御滝不動尊	金杉6-25	
6/20	御滝不動尊弁天池	金杉6-25	金杉地区では、ここが一番多い。
9/1	行田公園	行田2-5	成体にまじって子亀が2匹いた。
9/1	海老川の鷹匠橋付近		オス（左）とメス（右）がいた。

(14) アキアカネ

調査日	場所	場所2	状況等
6/30	行々林せせらぎの森	鈴身町	
7/20	田喜野井1丁目		一斉に移動していたのか飛んでいた。
7/21	藤原2丁目		藤の新芽に止まっていた。・
8/14	御滝不動尊	金杉6-25	
8/15	御滝不動尊	金杉6-25	

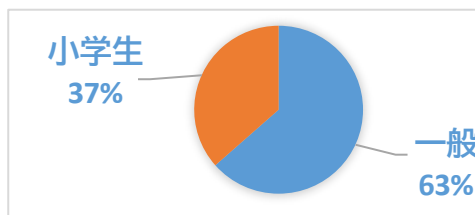
(15) その他（ ）内は報告件数

アサガオ（園芸品種）（1）、アメリカオニアザミ（1）、オオバノトンボソウ（1）、オニユリ（2）、カザグルマ（1）、キバナアキギリ（1）、ギンラン（1）、クロマツ（1）、コフキサルノコシカケ（1）、サクラタデ（1）、センニンソウ（1）、タカサゴユリ（1）、ツルボ（1）、ナデシコ（園芸品種）（1）、ノカンゾウ（1）、ノブドウ（1）、ヒヨドリジョウゴ（1）、ヒヨドリバナ（1）、ビロードモウズイカ（ニワタバコ）（1）、ホソバハマアカザ（1）、マヤラン（1）、マンジュウドロホコリ（1）、ヤブカンゾウ（1）、ワルナスビ（2）、アオサギ（7）、オナガ（1）、カモ（1）、カルガモ（1）、カワセミ（2）、コサギ（4）、ダイサギ（1）、コムクドリ（1）、ノスリ（1）、ヒヨドリ（1）、ミサゴ（1）、ムクドリ（1）、アカボシゴマダラ（4）、アメリカザリガニ（2）、オオフサモ（1）、アオダイショウ（2）、アズマヒキガエル（2）、カナヘビ（2）、クサガメ（1）、シロマダラ（1）、スッポン（1）、ニホンヤモリ（1）、ヌマガエル（1）、アカトンボ（5）、アゲハチョウ（1）、アゲハの幼虫（1）、イチモンジセセリ（1）、オオシオカラトンボ（1）、オニヤンマ（2）、カブトムシ（15）、カブトムシの幼虫（1）、カマキリ（1）、キアゲハ（1）、キマダラカメムシ（2）、クマバチ（4）、クロアゲハ（1）、コオニヤンマ（1）、ゴマダラカミキリ（1）、ゴマダラチョウ（2）、コムラサキ（1）、ショウリョウバッタ（3）、セミヤドリガの幼虫（1）、タマムシ（1）、チャバネセセリ（1）、ツマグロヒョウモン（2）、トノサマバッタ（2）、トンボ（1）、ナナフシ（1）、ノコギリクワガタ（1）、ハイイロチョッキリ（1）、バッタ（2）、ハナカマキリ（2）、マメコガネ（1）、モンシロチョウ（2）、モンズズメバチ（1）、ヤマトシジミ（2）、ヤマトタマムシ（1）、ヨコヅナサシガメ（1）、ルリタテハ（2）、蛾の幼虫（1）、アユ（1）、スズキ（1）、スミウキゴリ（2）、ボラ（1）、マルタ（1）、メダカ（4）、モツゴ（2）、タヌキ（1）、ニホンスナモグリ（1）

（１６）報告者の属性等

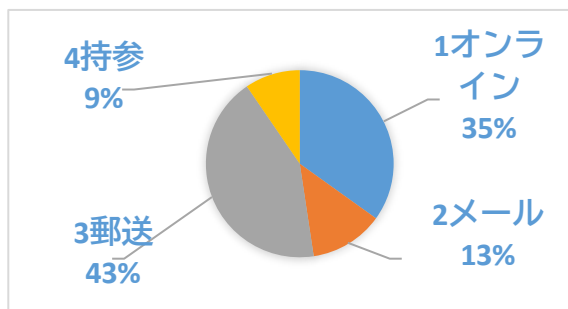
調査者

区分	数	割合
一般	40	63%
小学生	23	37%
計	63	100%



報告方法

区分	数	割合
1オンライン	22	35%
2メール	8	13%
3郵送	27	43%
4持参	6	9%
計	63	100%



3. キャンペーン結果概要

（１）概要

「ふなばし生きもの探し2024」と題して、期間中に調査報告をしてくれた方全員に記念品（アニマルエコ布巾）を、また、抽選で5名に景品（木製クリップボード）をプレゼントするキャンペーンを実施した。

（２）期間

令和6年5月1日～令和6年10月31日まで

（３）対象者

市内在住、在学、在勤

（４）結果

報告件数 175件

報告者数 43名

4. おわりに

本事業は、令和2年度から開始した。

令和2、3年度はセミのぬけがらを調査対象として実施した。

令和4年度は、令和3年度末に生物多様性ふなばし戦略を改定したことに伴い指標種を定めたことから、調査対象種を夏にみられる生きものに焦点を当てて実施した。

令和5年度は、「生きもの探しハンドブック」を作成し、調査対象及び調査期間ともに拡大して実施、令和6年度も拡大調査を継続して実施した。

指標種のみならず、多くの生きものの報告が市内各地から寄せられたことから、様々な生きものを介して船橋の自然について触れてもらうきっかけ作りができたように感じる。

来年度は10年に一度の大規模な自然環境調査実施期間であり、市民から市内の生きものについて生きものコレクションアプリ「^{バイオーム}Biome」等で報告を受け付けているため、生きものモニタリング調査事業の実施は行わないが、自然環境調査にて、引き続き、市民の方に自然に触れてもらうきっかけ作りをしながら、生きものの情報収集に努めていきたい。